

調達方針

株式会社三栄テレコム(以下、当社とする。)は、高い倫理観をもち、法令・社会規範・当社方針に基づき、責任ある調達活動を推進します。また近年の世界的な問題への対応として、環境・社会に配慮した持続可能な調達活動への取り組みを強化してまいります。

1. 調達における基本方針

(1) 公正な調達を行います。

当社は不当な競争行為を行わず、公正な競争環境を維持します。

経営の信頼性、価格、品質、納期等に基づいた、公平な選定を行います。

(2) 誠実な取引を行い、相互の理解・信頼関係の構築を目指します。

(3) サプライヤーとの相互の発展を目指します。

(4) 調達サプライヤーへの依頼

・法令、社会規範の遵守

・人権、安全衛生、環境への配慮

・サプライチェーンでの環境・社会的問題への取り組み

ご理解の上、情報提供のご協力をお願い致します。

2. 環境方針を遵守した調達

当社は 2040 年までのカーボンニュートラル実現に向けて、CO2 排出量削減の取り組みを進めます。

(1) 環境負荷の少ない製品を優先的に採用し、廃棄物の発生量を削減します。

(2) 資源の循環型社会の実現に貢献します。

(3) 省エネルギー型の機器や材料を導入し、エネルギー消費量を削減します。

3. 責任ある鉱物調達

当社は、鉱物資源の調達において人権を尊重し、武装勢力の資金源となる紛争鉱物の使用を回避するための取り組みを実施します。

(1) 調達方針の基本原則

国際的なガイドライン(例:OECD デューデリジェンス・ガイダンス)に基づき、供給網におけるリスク評価と対応を行います。

紛争地域および高リスク地域(CAHRA)由来の鉱物に対して、トレーサビリティと透明性を確保します。

(2) サプライヤーへの要請

サプライヤーに対し、鉱物の原産地情報および精錬業者の開示を求めます。

RMI(責任ある鉱物イニシアチブ)認証精錬所など信頼できる供給源の使用を奨励します。

(3) デューデリジェンス体制の整備

社内体制を整え、鉱物調達の監視、是正措置、継続的な改善を行います。

必要に応じて外部監査を受け、透明性ある情報開示に努めます。

(4) 従業員・サプライヤーとの連携

従業員への教育・啓発を実施し、責任ある調達文化を醸成します。

サプライヤーとの対話を通じ、調達先のリスク低減と改善を目指します。

(5) 取り組みについて

当社は、製錬/精錬業者の調査においては、サプライヤーの対応業務の負荷低減および調査効率向上を図るため、「責任ある鉱物イニシアチブ(RMI)」の発行する「コンフリクト・ミネラル・レポーティング・テンプレート(CMRT)」「コバルト・レポーティング・テンプレート(CRT)」または「エクステンデッド・ミネラル・レポーティング・テンプレート(EMRT)」を使用しています。

本方針は、当社の全役員・全従業員に対し適用されます。また、すべてのビジネスパートナーに対し、本方針の支持および遵守を求め、協働して責務を果たします。

株式会社三栄テレコム
代表取締役 端羽 雅大